

令和3年度
「地域に根ざした家庭教育支援推進事業」
のまとめ



令和4年3月

目 次

令和3年度「地域に根ざした家庭教育支援推進事業」

○ 「地域に根ざした家庭教育支援推進事業」実施要項	1
○ 令和3年度「地区拡大家庭教育推進協議会」の概要	2
○ 令和3年度 優良家庭教育推進組織等一覧	3
○ 尾張地区「拡大家庭教育推進協議会」の報告	4
○ 海部地区「拡大家庭教育推進協議会」の報告	5
○ 知多地区「拡大家庭教育推進協議会」の報告	7
○ 西三河地区「拡大家庭教育推進協議会」の報告	9
○ 東三河地区「拡大家庭教育推進協議会」の報告	10
○ 新城設楽地区「拡大家庭教育推進協議会」の報告	12



「地域に根ざした家庭教育支援推進事業」実施要項

1 趣 旨

家庭教育支援に関わる者及び行政関係者（以下「家庭教育関係者」という。）の市町村を超えた情報交換を通して、家庭教育関係者の資質向上を図るとともに、優れた活動を推進している組織等を顕彰することにより、地域におけるきめ細かな家庭教育支援活動を充実させる。

2 事業内容

(1) 地区家庭教育推進協議会の設置

ア 目的

家庭教育関係者による市町村を超えた情報交換や、地域におけるきめ細かな教育支援の方策について検討をすることで、地域での家庭教育支援活動の具体的な推進に資する。

イ 設置場所

尾張、海部、知多、西三河、東三河、新城設楽の6地区を所管する各教育事務所・支所に設置する。

ウ 所掌事項

生涯学習課の指導、助言のもと次の事項を行う。

(ア) 各市町村の家庭教育の現状及び支援活動に関わる情報交換や協議

(イ) 地域におけるきめ細かな家庭教育支援の具体的・実践的な方策の検討

エ 委員

市町村の家庭教育支援に関わる行政関係者、子育てネットワーカー等の子育て支援者、あるいは子育てサークル代表者を含む家庭教育関係者をもって構成する。

オ 内容

(ア) 年3回程度の協議会を開催する。

(イ) 上記の内1回は、委員のみならず地域の家庭教育関係者への参加を促した拡大地区家庭教育推進協議会とし、家庭教育に関わるテーマを基にしたグループワークによる情報交換を実施する。

※ 実施にあたっては、市町村や地域の家庭教育推進事業の実践の紹介を含めるなど、地域の特性や実情に応じて内容を工夫する。

カ 庶務

各教育事務所・支所において処理する。

(2) 優良家庭教育推進組織等の顕彰

ア 目的

地域においてきめ細かな家庭教育支援活動を継続して実施し、成果を上げている組織等を顕彰することで、家庭教育振興に関わる地域活動の一層の充実・拡大を図る。

イ その他

顕彰の詳細については、「優良家庭教育推進組織等顕彰事業実施要項」に基づく。

(3) 『「地域に根ざした家庭教育支援推進事業」のまとめ』の作成

今後の活動の参考とするため、地区家庭教育推進協議会の協議内容や優良家庭教育推進組織等の顕彰の記録を集録し、事業のまとめとする。

附 則

この要項は、平成30年4月1日から適用する。

令和3年度 地区拡大家庭教育推進協議会の概要

地区	日時・会場	概要（※中止の場合は、予定）	グループ協議テーマ(予定)	参加者数
尾張	9月17日(金) 13:00～15:25 三の丸庁舎 ※中止	開会行事、表彰 ＜優良家庭教育推進組織＞ 北名古屋立師勝南小学校地域学校協働本部 実践活動発表 岩倉市 グループ協議、情報交換 指導・助言 閉会行事	①子育てネットワーカーの取組について ②家庭教育の学習講座について ③子育て支援センター(支援課)等の機能について ④青少年の健全育成について(問題行動・不登校等の諸課題対応)	0
海部	11月17日(水) 13:30～16:00 愛西市文化会館	開会行事、表彰 ＜優良家庭教育推進組織＞ 母親クラブさやえんどう(愛西市) 実践活動発表 母親クラブさやえんどう パネルディスカッション テーマ「ソーシャルインクルージョン(社会的包摂)のためのコラボレーションを目指して」 グループワーク 指導・助言 閉会行事	パネルディスカッションを受けて	56
知多	11月24日(水) 10:00～11:40 半田市福祉文化会館	開会行事、表彰 ＜優良家庭教育推進組織＞ 半田市幼稚園PTA連絡協議会 武豊町家庭教育推進連絡協議会富貴小部会 活動紹介 ・「親の育ち」家庭教育研修会 ・各市町の活動 指導講評 閉会行事	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点からグループ協議は行わず、活動紹介とする。	44
西三河	9月8日(水) 14:00～16:30 西三河総合庁舎 ※中止	開会行事、表彰 ＜優良家庭教育推進組織等表彰＞ 刈谷市立東刈谷小学校区家庭教育推進協議会 豊坂小学校家庭教育学級(幸田町) 実践発表 ・安城市(安城市中心市街地本通商店街) ・知立市(知立市立知立南小学校区) グループ協議、情報交換 ・グループでの情報交換会 ・全体でのシェアリング 指導助言 閉会行事	新しい時代に求められる家庭教育の在り方(仮)	0
東三河	11月24日(水) 13:30～16:00 田原市文化会館	開会行事、表彰 ＜優良家庭教育推進組織＞ 衣笠校区コミュニティ協議会(田原市) 講演 「家庭教育支援のあり方について」 元家庭教育コーディネーター 山本 裕治 氏 グループ協議、情報交換 全体会 指導助言 閉会行事	「家庭教育支援のあり方について」 ※事前に家庭教育支援についての質問・疑問を集約し、グループ分けを行い、協議を実施	39
新城・設楽	11月11日(木) 13:30～16:00 東栄グリーンハウス	開会行事、表彰 ＜優良家庭教育推進組織＞ おひさまの会(東栄町) 家庭教育の現状の説明 実践活動発表 おひさまの会(東栄町) グループワーク・報告会 指導講評 閉会行事	これからの家庭教育で大切にしたいこと ＝コロナ禍の経験をふまえて＝	24

※中止理由:新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点による

合計 163名

令和3年度 優良家庭教育推進組織等一覧

地区	被表彰組織	実践活動テーマ	表彰日
尾張	北名古屋市立師勝南小学校 地域学校協働本部	学校・保護者・地域で共に歩む地域学校協働活動	9/17 (金)
海部	母親クラブさやえんどう	子育てを語り、子どもの健やかな成長を育むため交流し、学びあう	11/17 (水)
知多	半田市立幼稚園PTA連絡協議会	幼稚園PTAを中心として みんなで子どもたちの育ちを支えよう！	11/24 (水)
	武豊町家庭教育推進連絡協議会 富貴小部会	地域を結ぶ学校を目指して ～三世代をつなぐ体験活動を通して～	
西三河	刈谷市立東刈谷小学校区家庭教育推進協議会	心豊かにいきいきと生きる子を育てよう	9/8 (水)
	豊坂小学校家庭教育学級	親子の健やかな育ちを願って －縦と横のつながりを深める－	
東三河	衣笠校区コミュニティ協議会	豊かな緑 住みよい環境 みんなで人づくり ～ 老いも若きも みんなでつくろう 明るい衣笠 ～	11/24 (水)
新城設楽	おひさまの会	本に親しみをもってもらえるように ～本をきっかけに子どもたちと地域住民のふれあいの輪を広げよう～	11/11 (木)

令和3年度 尾張地区「拡大家庭教育推進協議会」開催計画

1 日 時

令和3年9月17日（金） 13:00～15:25

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止（次年度に延期）

ただし、優良家庭教育推進団体感謝状授与式のみ実施 同日午後3時から

2 会 場

愛知県三の丸庁舎 8階 大会議室

3 参加者

- ・地域の子育てグループ、子育てネットワーカー等の子育て支援者
- ・社会教育団体関係者、社会教育行政担当者等

4 日程・内容

(1) 開会行事 13:00～13:15

ア 開会のことば

イ 主催者あいさつ

尾張教育事務所長 加藤 広也

ウ 優良家庭教育推進団体表彰（**このみ団体代表者と尾張教育事務所職員で開催**）

- ・北名古屋市立師勝南小学校地域学校協働本部

エ 日程説明

(2) 活動紹介 13:15～13:35

- ・ 岩倉市

(3) グループ協議・情報交換 13:45～15:15

【協議内容予定 分科会協議形式の予定】

ア 子育てネットワーカーの取組について

イ 家庭教育の学習講座について

ウ 子育て支援センター（支援課）等の機能について

エ 青少年の健全育成について（問題行動・不登校等の諸課題対応）

(4) 指導・助言 15:15～15:20

愛知県教育委員会 生涯学習課 主席社会教育主事 天野 拓夫

(5) 閉会行事 15:20～15:25

海部地区「拡大家庭教育推進協議会」

I 概要

- 1 日時 令和3年11月17日（水）午後1時30分～午後4時00分
- 2 会場 愛西市文化会館 大研修室
- 3 参加者 ・協議会委員 16名
・協議会以外の参加者 40名（子育て支援団体12名、小・中・義務教育学校関係者1名、PTA関係者9名、行政関係者15名、子ども食堂関係者3名）

II 日程・内容

- 1 開会行事 午後1時30分～午後1時50分
優良家庭教育推進組織等顕彰



【感謝状を受ける代表】

母親クラブさやえんどうは、平成6年から佐屋児童館を中心に活動をしています。クラブ内では、卓球、体操、演劇など様々なサークル活動が活発に行われています。中でも影絵サークル「ほたる」は、海部地区の児童館や保育園等で年間70回を超える公演を行っています。

- 2 実践活動発表 午後1時50分～午後2時5分



【子育てを語り、子どもを健やかに育むために交流し、学び合う】



【影絵公演
小泉八雲の「むじな」】

光と影が織りなす幻想的な影絵の世界は、あたたかみがあり、親子で同じ時を楽しみながら優しい会話を生む場となっています。

- 3 協議会 午後2時15分～午後3時25分
(1) 協議テーマについての基調提案

ソーシャルインクルージョン（社会的包摂）
のためのコラボレーションを目指して



【基調提案】

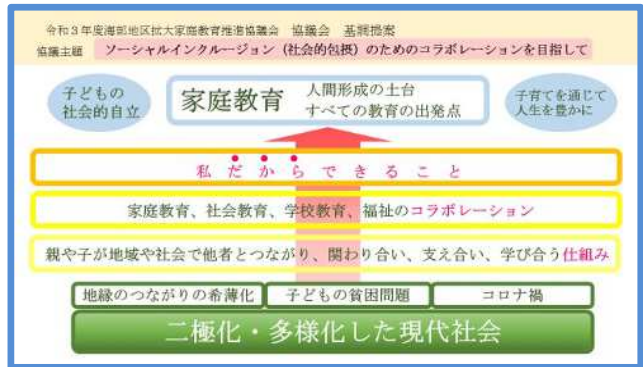
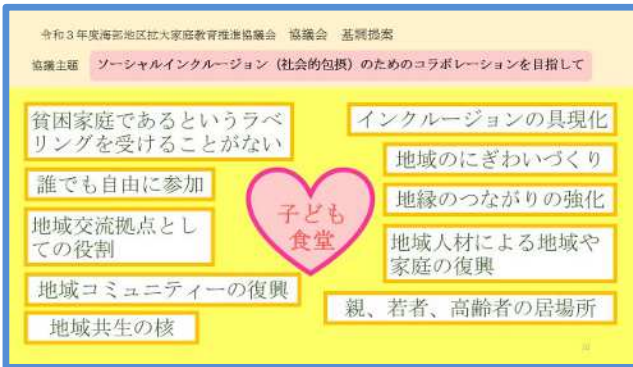
(2) パネルディスカッション



【「子どもの貧困」など社会問題を話題に】



【目指したいところは何ですか】



愛西市、津島市で活躍する子ども食堂の代表の方々と愛西市社会福祉協議会の方をパネリストに迎え、パネルディスカッションを行いました。地域交流拠点、地域共生の核として活躍する子ども食堂や社会福祉協議会の取組に、これからの家庭教育を考えるヒントがつかっていました。

(3) グループワーク



【各市町村に分かれて協議】

家庭教育は、まさしく地域の絆づくりから。

家庭教育、社会教育、学校教育、福祉の連携やコラボレーションから新しい何かが生まれる。

(4) 指導講評

愛知県教育委員会生涯学習課主査より

4 閉会行事 午後3時55分～午後4時00分

Ⅲ 課題や今後の取組について

さらに顔のつながる連携を目指したい。



【指導講評】

知多地区「拡大家庭教育推進協議会」 子育て支援交流会

I 概要

- 1 日時 令和3年11月24日（水）午前10時00分～午前11時40分
- 2 会場 半田市福祉文化会館 講堂
- 3 参加者
 - ・協議会委員 28名
 - ・協議会委員以外の参加者 16名（来賓1名、行政関係者10名、子育てネットワーカー5名）

II 日程・内容

- 1 開会行事 午前10時00分～午前10時20分
優良家庭教育推進組織等顕彰

◇ 半田市幼稚園PTA連絡協議会

「みんなで子どもたちの育ちを支えよう」という意識をもち、子どもたちが豊かな体験をできるよう活動している。研修会で子育ての不安や悩みの軽減を図ったり、行事で親子と一緒に楽しむ活動を提供したりして、積極的に取り組んでいる。



◇ 武豊町家庭教育推進連絡協議会富貴小部会

「保護者・地域・家庭」の三者間の協力のもと、三世代の関わりを生かした体験活動に取り組んでいる。地域を愛し、次世代の地域を担う気持ちを高めるとともに、豊かな個性と家族の絆を育むために活動している。

- 2 活動紹介 午前10時20分～午前11時20分

(1) 「親の育ち」家庭教育研修会の紹介



＜参加者の声（アンケートより抜粋）＞

- ・家庭教育コーディネーターがどんなことをしているかを知ることができ、今後、相談したり連絡をとったりしていきたいと思った。
- ・アウトリーチ型の子育て支援のあり方について学んだり、みんなで考えたりしたい。

(2) 各市町の活動紹介（一部抜粋）

- ・半田市…市内に6カ所ある子ども食堂、その一つである「やなべっ子」について
- ・常滑市…えほんであそぼ！&たんぽぽ広場、ブックスタート事業、南陵クラブについて
- ・東海市…家庭教育シンポジウム、よちよちパパ広場、にこにこパパ広場について
- ・大府市…子育て支援サークル「あそびのいっぽ」のフードドライブ、育児ラウンジについて
- ・知多市…親子講座、子育て総合支援センターの赤ちゃん教室、親子ひろばについて
- ・阿久比町…町菅原道真公書初め大会の歴史、名称の由来、実際の様子について
- ・東浦町…親子ふれあいイベント、講演会、研修会、リサイクルフェアについて
- ・南知多町…親子ふれあいひろばでの防災教育、屋外での講座、離島での活動について
- ・美浜町…おしゃべり広場、親子ふれあいひろば、おはなし会、おもちゃ図書館について
- ・武豊町…親子ふれあいひろば、新米お母さんの教室について

<参加者の声（アンケートより抜粋）>

- ・感染症対策をしながら子育て支援活動をしている様子に共感した。支援の形や悩みも多様化しているように感じた。
- ・地域で子育てする必要性があり、一人で子育てしなければならない、ではなく、不安や悩みを共有・共感・解決できる場の提供が大切だと思った。



- ・自分のところではどのような支援ができるのか、他市町の取組を参考にしながら考えていきたい。
- ・親子のつながり、地域のサポートの大切さを改めて感じる事例が多数あり、参考になることが多くあった。感動する報告もあり、感染症対策を考えながらも、アタッチメントの大切さは忘れてはならないと強く感じた。

3 指導講評 午前11時20分～午前11時30分

4 開会行事 午前11時30分～午前11時40分

Ⅲ 成果と課題

今年度は感染症対策のため、分科会に分かれてのグループ協議は行わず、各市町の活動紹介という形をとった。事後アンケートでは、今回のような子育てネットワークや行政関係者を対象にした研修に今後ほしいという意見と、以前のように学校・PTA関係者を含めたグループ協議をほしいという意見が同じくらい出された。「参加した団体や市町のスキルアップにつながった」という声があり、今年度の成果として挙げられるが、グループ協議を望む声に対しては来年度以降の開催方法の検討課題としていきたい。

令和3年度 西三河地区「拡大家庭教育推進協議会」開催報告

1 日 時

令和3年9月8日（水） 午後2時から午後4時30分まで

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止

2 会 場

西三河総合庁舎 10階 大会議室

3 参加者

- ・地域の子育てグループ、子育てネットワーカー等の子育て支援者
- ・社会教育団体関係者、社会教育行政担当者等

4 日 程

(1) 開会行事 14:00～14:10

ア 開会のことば

イ 主催者あいさつ

西三河教育事務所長 山上 高弘

ウ 表彰

- ・（刈谷市）刈谷市立東刈谷小学校区家庭教育推進協議会
- ・（幸田町）豊坂小学校家庭教育学級

エ 日程説明

(2) 実践活動発表 14:10～14:40

ア 実践発表 安城市（安城市中心市街地本通商店街）

知立市（知立市立知立南小学校区）

※紙上発表：岡崎市・碧南市・刈谷市・豊田市・西尾市・高浜市・みよし市・幸田町

イ 質疑応答

(3) 情報交換会 14:40～16:15

ア 座席確認 14:40～14:45

イ 情報交換会 14:45～16:00

テーマ：「（仮）新しい時代に求められる家庭教育の在り方」

ウ 全体でのシェアリング 16:00～16:15

(4) 指導・助言 16:15～16:25

愛知県教育委員会生涯学習課 主査 加藤 智和 様

(5) 閉会行事 16:25～16:30

東三河地区 家庭教育を考える会 「拡大家庭教育推進協議会」

I 概要

- 1 日時 令和3年11月24日（水）午後1時30分から午後4時まで
- 2 会場 田原文化会館
- 3 参加者
 - ・協議会委員 14人
 - ・協議会委員以外の参加者（教育行政関係者15人、子育てボランティア3人、保育士1人、小中学校PTA5人、公民館関係者1人） 合計39人

II 日程・内容

- 1 開会行事 午後1時30分から午後1時45分まで
優良家庭教育推進組織等顕彰
衣笠校区コミュニティ協議会（田原市）



衣笠校区は田原市の北西部に位置し、春には滝頭公園の桜、夏は清谷川のホタル、年間を通じて衣笠山・滝頭山へのハイキング・ウォーキングに多くの方が来られます。また小学校の近くに里山（稲荷山学習の森）も有り、協議会では年間を通してお年寄りから園児まで楽しめる行事を計画し、校区住民が交流を深め楽しめる活動を行っています。

- 2 講演 午後1時45分～午後2時5分
「家庭教育支援の在り方について」
元家庭教育コーディネーター 山本 裕治 様



コロナウイルス感染症により、子どもの日常が変わった。マスクにより、保護者は自分の子どもの担任の顔がわからない。学校生活は行事なども含めて変化した。少しずつ歌声や意見交流が戻ってきている。

ヤングケアラーの実態について、これまでも多数あった。豊川市では学習支援事業に参加する子どもにおにぎりを届ける活動などがある。

3 「グループ協議・全体会」 午後2時10分から午後3時50分まで ＜テーマ＞

家庭教育支援の在り方について



6グループに分かれ「グループ協議」を行いました。事前に家庭教育支援についての質問・疑問を集約して、グループ分けをしました。



グループ協議

Aグループ

公民館の関わりも重要。職員がタブレットなどを活用し、子どもや地区の人ともっと関わっていきけるようにする。

Bグループ

いろいろな人が関わって、子どもも親も地域で見守る。成功体験や褒めることを重ねることが大切。

Cグループ

ヤングケアラーの定義が難しい。児童館の迎えが中学生はヤングケアラーにつながる。話を聞く人がいるとよい。

Dグループ

問題を抱える子は小学2～3年でわかる。そのままだと高校で困る。親、学校、医療、行政など連携することが重要。

Eグループ

親を支援することが、家庭を支援することになり、子どもを支援することになる。親の支援の窓口の情報の共有。

Fグループ

家族の会話はコミュニケーション能力をつけるために大切。家族が仲良くないと子育てはうまくできない。

全体会の様子



グループ協議終了後に、全体会でグループごとに意見交流された内容を共有しました。

【参加者の声】

- ・各年代での相談内容が違うが、根本は同じであることが感じられた。
- ・様々な問題を抱えている家庭があり、そのことに対して協力して問題解決に向けて対応していることを知り、大変勉強になりました。地域の繋がりも、とても大切だと実感しました。

4 閉会行事 午後3時50分から午後4時まで

Ⅲ 課題や今後の取組について

今回は、参加者から事前アンケートで家庭教育支援についての疑問・質問を提出していただき、グループ分けを行った。当日はファシリテーターが事前に参加者の思いを把握した状況でグループ協議を行った。運営委員からは「事前アンケートのおかげで、参加者の意識が高く、中身の濃い話し合いができた」との声が多く、協議が深まった印象を受けた。講演の時間が短く、講師の方に申し訳ない。グループ協議の時間を確保しながら、時間を捻出する工夫が必要である。

新城設楽地区「拡大家庭教育推進協議会」 地域で子どもを育むための交流会

I 概要

- 1 日時 令和3年11月11日（木）午後1時30分～午後4時
- 2 会場 東栄町 東栄グリーンハウス
- 3 参加者 協議会委員 12名
協議会以外の参加者12名（家庭教育・子育て支援者6名、
行政関係者4名、学校関係者2名） 合計24名

II 日程・内容

- 1 開会行事 午後1時30分～午後1時45分
優良家庭教育推進組織等顕彰【東栄町 おひさまの会】



「おひさまの会」は、平成20年に絵本が好きな仲間たちで組織されました。小学校や保育園、子育て支援センターへ出向き、絵本の読み聞かせなど、本に親しむ機会を提供しています。また、おもちゃ作りなど催し物を計画し、身近な物で遊べる楽しさを知ってもらい、親子の触れ合う機会を提供しています。

- 2 家庭教育の現状の説明 午後1時45分～午後1時50分



愛知県教育委員会で、令和元年度に行った「家庭教育に関するアンケート」について説明しました。家庭の様子や親子の関係など、アンケートから見える保護者の姿を伝えました。

- 3 実践活動発表 午後1時50分～午後2時15分



「東栄町の紹介」と題し、東栄町の生涯学習講座や社会教育行事について説明しました。おひさまの会の活動紹介では、読み聞かせの様子が紹介され、住民同士をつなぐ活動をしているおひさまの会に大きな拍手が寄せられました。

4 グループ協議、情報交換会 午後2時30分～午後3時30分

<テーマ>

これからの家庭教育で大切にしたいこと＝コロナ禍の経験をふまえて＝

＝グループワークで出した意見＝

グループ①【家庭教育関係者】

どんな時でも、親子の会話を大切にしたい。ICTの活用が活発になってきたので、子どもたちに情報モラルなど、きちんと指導することが大切である。

私たちも地域のネットワークを大切に、子どもたちを見守っていききたい。

グループ②【家庭教育関係者】

中止となる会が多いが、誰かに会う機会を作らなければならない。コロナ禍でも工夫し、親子で楽しく過ごすことができるように、サポートをしていきたい。家での時間が増えたので、お手伝いを通して、親子の絆を深めていけるとよい。

グループ③【学校関係者】

親同士、学校と保護者の関係が薄くならないように活動を中止と決めずに、できることは何か考えたい。学校と家庭のつながりを強める相談窓口を強化する必要がある。SNS利用を学校で指導していけるよう、研修を行っていききたい。

グループ④【社会教育関係者】

子どもを地域に連れ出すことが大切なので、公民館活動や地域行事等、家庭と地域とのかかわりを増やしていきたい。地域のコミュニケーションを活発化することで、子どもたちを覚えてもらい、子どもたちを地域で育て、地域で守る活動ができればいい。

グループ⑤【教育委員会担当者】

地域のつながりは、子どもを通じて、活発化させる必要がある。「子はかすがい」という諺は地域にも当てはまる。

これからも子どもたちが参加しやすい活動を考え、コロナ対応の指針を守りながら、できることを行っていききたい。



【グループワークの様子】



【グループワークの報告】

5 指導講評 午後3時30分～午後3時55分

6 閉会行事 午後3時55分～午後4時

Ⅲ 課題や今後の取組について

感想を見ると、「各地域で実践している方のお話は、参考になるものが多く、自分たちの活動に勇気を与えてくれます。」「それぞれの立場でできることを探して行動するためのよい意見交換ができた。」とあった。今回の成果として、参加者同士の横のつながりを持つことなど、より広い視野で家庭教育支援に取り組もうと気づきを得ることができた。本年度は、保護者の参加が少なかった。来年度は、保護者の参加を一層呼びかけ、地域、保護者、学校が家庭教育について情報共有し、家庭教育に一丸となって取り組むことができるようにしていきたい。



令和3年度

「地域に根ざした家庭教育支援推進事業」のまとめ

令和4年3月発行

愛知県教育委員会生涯学習課

〒460-8534 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号

電話 052-954-6780 (ダイヤルイン)

ファックス 052-954-6962